



ねらい	火を見ながら、活動を振り返ったり、仲間との親睦を深めます
対象	幼児から大人まで
人数	何人でも
時間	60分～
場所	体育館、おおぐま
準備	手持ちキャンドル、大キャンドル

事前準備

●係分担

- ・司会者（1名） つどい全体の進行をします。
- ・火の神（1名） 聖火を持って入場し、初めや終わりのあいさつをします。
- ・点火者（数名） 火の神からトーチ棒に火をもらい、点火します。

●準備物や設備等の確認

- ・手持ちキャンドル用の燭台、中央燭台、ろうそく

実際の活動

●展開例

- ・入場
- ・はじめの言葉
- ・火の神入場
- ・火の神の言葉
- ・誓いの言葉 文火
- ・メイン燭台へ点火
- ・詩の朗読 合唱 …etc…
- ・火の誓い（感想発表）
- ・火の神の言葉
- ・消灯
- ・おわりの言葉

●後片付け

- ・手持ちキャンドル用の燭台、中央燭台、ろうそくは元の場所に戻してください
- ・活動場所の清掃をしてください

留意点

●参加者にろうそくの取扱いについて注意しておきます

- ・手に持った紙類、周囲の人の服や髪に類焼しないよう注意します

●床に落ちたロウの滴によって、床がすべりやすくなるので注意します

- ・床のロウは、温かいうちにふき取るのではなく、固まってから除去するようにしましょう

